

のうぎょうと農業委員会

第27号

編集
十和田市農業委員会
☎516740

国内農業視察研修報告

8月24日から26日までの3日間、北海道の札幌市と七飯町にて、本市農業の発展に寄与することを目的とした視察研修に、農業委員9人が参加しました。

札幌市での視察

「札幌市農業支援センター」で玉ねぎ・アスパラガス・落花生・さつまいも・日本一大きい巨大キャベツ札幌大球・白玉ネギ（札幌黄）などの試験ほ場を見学しました。
「札幌市農業支援センター」は、札幌市の地域特性を生かした都市型農業を推進するため、平成7年4月に札幌市農業体験交流施設「サッポロさとらんど」内に開設され、安全・安心な農産物の供給を狙いとして地産地消を基本とした生産振興から、流通、消費拡大対策まで一体的な取り組みを展開しています。



▲ほ場風景



▼ほ場見学の様子

七飯町での視察

J A新はここで七飯基幹支店を訪れ、概要説明を受けました。
野菜栽培などに係る意見交換では、管内の農家からの野菜集積割合は約9割で、5月の連休後から11月までは休みなく受け入れられていること、出荷方法はトラック輸送・鉄道貨物輸送を偏ることなく併用していること、農産物



▲J A新はここで七飯基幹支店の職員から管内の概要説明を受ける農業委員

生産は各地域によって異なっておりバランスが取れていること、センチュウに対して農薬を使用しないでマリーゴールド（対抗植物）を土にすき込むことによるクリーン農法を実践する方向付けができたことなどについて積極的な意見交換がなされました。
現地ほ場視察では、長ネギ選別場を視察したほか、長ネギ・マリーゴールドのほ場を視察しました。参加した農業委員の中には、「十和田の主要作物のニンニクも近年センチュウ被害が深刻化しつつあるので、一度輪作体制に組み入れて上手くいったら近隣の農家にも周知していきたい」という意見もありました。



▲あいさつをする中野会長（左）と秋田県大仙市から視察に来た農業委員

秋田県大仙市視察受け入れ

7月16日、十和田市役所議会議室で秋田県大仙市の視察研修会を開催しました。

大仙市は平成17年3月に大曲仙北地域の8市町村が合併し誕生した市であり、当日は36名の農業委員と事務局職員が来庁しました。
今回の視察では、十和田市の農業概要や、J Aと連携して取り組んでいる農業者年金加入推進活動などを紹介しました。活発な意見交換が行われ、互いに実りのある視察研修会となりました。

農業委員会制度が変わります

平成27年9月の農業委員会法改正により平成28年4月1日から農業委員会制度が変わります。

大きく変わる部分について3点お知らせします。

①農業委員の選出方法の変更

これまでの農業委員の公職選挙法による選出方法は廃止され、新委員は市長が議会の同意を得て任命する制度になります。

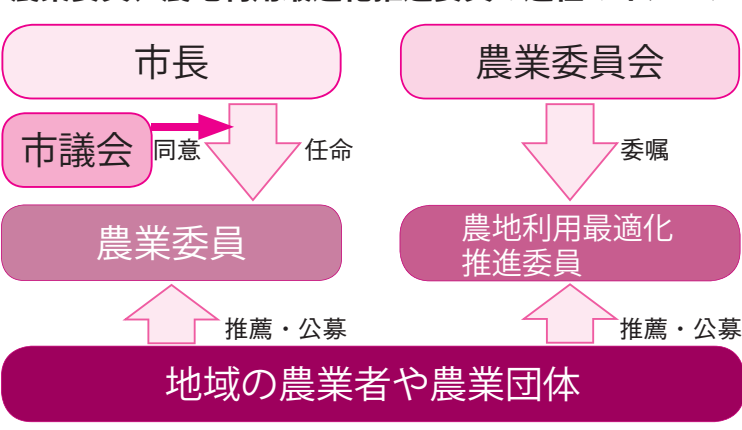
市長は任命に当たって、あらかじめ地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求め、公募も行います。推薦と公募の結果は公表が義務付けられ、市長はこれを尊重することが求められています。

②農地利用最適化推進委員の新設

農業委員とは別に、農地等の利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農地利用最適化推進委員を委嘱します。

農業委員会が定める区域ごとに農業者などから農地利用最適化推進委員の候補者の推薦・公募を実施し、その結果を公表、尊重します。農業委員と兼職はできません。

農業委員、農地利用最適化推進委員の選任のイメージ



※当市では経過措置により農業委員の任期が平成29年7月19日までとなることから、新法の農業委員と農地利用最適化推進委員の選任について事務手続を進めています。

③農地等の利用の最適化の推進が必須業務化

これまで、農地利用の確保、農地の効率利用の事務については「行うことができる」と定められていたが、「農地等の利用の最適化の推進」が業務として義務づけられました。

交流会第3弾 3組のカップルが成立!!

7月25日、手づくり村「鯉艸郷」で市農業後継者対策協議会主催でブルーベリー交流会を開催し、男女各9人が参加しました。摘み取り体験後に広い園内を利用して男女混合の4チームでクイズを解きながら食材を探し「食材探しウォークラリー」を新たに企画。協力してクイズを解き、バーベキューも会話も大変盛り上がり、成立カップルは3組となりました。

交流会第4弾 12クリスマス婚活パーティー 12月19日に開催決定!!

好評だった交流会第3弾に引き続き、クリスマス婚活パーティーを開催いたします。一足早いクリスマスを素敵な出会いの場としてみませんか。

第4弾は現代美術館の観覧とイルミネーションが輝く素敵な雰囲気の中でのカップリングを企画しました。素敵なカップルがたくさん誕生するといいですね。多数のご参加お待ちしております。



市農業後継者対策協議会（市農業委員会事務局内） ☎516740
FAX 229399
メール noui@city.t
owadai.jp